

## パワーポイントによるプレゼンテーション用スライドの作成

UENO Toshihiko, Professor of Russian Politics  
Department of Russian Language and Studies, Faculty of Foreign Studies, Sophia University  
e-mail: uenot\_gosudarstvo@yahoo.co.jp; URL: <http://www.geocities.jp/collegelife9354/index.html>

パワーポイントを使って、プレゼンテーション用のスライドを作成します。

スライドは、テキストだけでなく、グラフや画像などのオブジェクトを挿入できます。また、テキストやグラフなどのオブジェクトには、アニメーション（動き）や効果音などを付加することができ、プレゼンテーションの効果を高めることができます。

### 1. 表紙の作成

パワーポイントを立ち上げると、初期設定では、自動的にスライド作成の画面が立ち上がります。

「クリックしてタイトルを入力」および「クリックしてサブタイトルを入力」の指示に従って、タイトルおよび必要ならばサブタイトルを入力します。

### 2. 二枚目以降のスライドの作成

以下の手順で2枚目以降のスライド作成作業に入ります。

画面上部のメニューバーの左から3番目の「新しいスライド」ボタンをクリックします。

#### 2.1. テキストだけのスライドの作成

通常のテキストを入力する場合は、「クリックしてタイトルを入力」および「クリックしてテキストを入力」の指示に従って、テキストを、また必要ならばタイトルを、入力します。

#### 2.2. グラフを含むスライドの作成

グラフを挿入する場合は、以下の手順を実行します。

- ①画面上部のメニューバーの「挿入」タブを選択し、左から3番目の「図」の「グラフ」ボタンをクリックします。
- ②グラフサンプルが表示されますので、ワードでグラフを作成したときと同様の方法で、データシートに作成しようとするグラフのデータを入力します。
- ③必要に応じて、ワードでグラフを作成したときと同様の方法で、グラフの種類、色などを選択します。
- ④今回の授業では、グラフ作成の作業は省略して、アニメーション効果などの付加の方法を学びたいので、グラフサンプルをそのまま利用することにします。
- ⑤「クリックしてタイトルを入力」の指示に従って、グラフのタイトルを入力します。グラフのタイトルは、何でも構いません。

#### 2.3. スライドの切り替えにアニメーション効果を追加

スライド画面の切り替えにアニメーション効果を加えることができます。

画面上部のメニューバーの「アニメーション」タブを選択し、「画面の切り替え」のどれかにカーソルを合わせると画面上で、選択したアニメーション効果を見ることができますので、試してみて、好みのアニメーションを選択します。

## 2.4. グラフにアニメーション効果を追加

ワードやエクセルではできないパワーポイントならではの機能にアニメーション効果の付加機能があります。このアニメーション機能を効果的に利用することによって、より説得力があり印象に残るプレゼンテーション用のスライドを作成することができます。

グラフサンプルを利用して、このグラフにアニメーション効果を追加してみましょう。それには、以下の手順を実行します。

- ①画面上部のメニューバーの「アニメーション」タブを選択し、左から2番目の「アニメーション」の「1つのオブジェ…」の右側の▼ボタンをクリックし、プルダウンメニューを表示します。
- ②プルダウンメニューの「フェード」、「ワイプ」、「スライドイン」のそれぞれの項目にカーソルを合わせると、画面上で、選択したアニメーション効果を見ることができますので、試してみて、好みのアニメーションを選択します。

「フェード」はオブジェクトがじわーっと浮き上がってくる効果、「ワイプ」はオブジェクトが下から表示されていく効果、「スライドイン」はオブジェクトが滑り込んでくる効果を表現します。

1つのオブジェクトを一括してアニメーションさせることも、項目別、系列別など、オブジェクトの要素を一つ一つ個別にアニメーションさせることもできます。

## 3. スライドのデザイン

プレゼンテーションの善し悪しは、あくまでもプレゼンテーションを行う人の話し方や、コンテンツの質によって決まるのであって、スライドの効果やデザインによってのみ決まるわけではありません。とはいえ、テレビCMや新聞雑誌の広告、あるいはホームページなどでの、ビジュアル面のセンスやデザインは、そこで伝えられるメッセージや提示されている商品などの印象を強めたり、好ましい印象を与えたりする効果があります。そこで、スライドの配色やデザインは、必要に応じて、変化を持たせることができ、そのためのサンプルが用意されています。

### 3.1. スライドの背景

スライドのデザインで最も重要な要素の一つは、背景です。スライドの背景のデザインは、オリジナルのものを作成することもできますが、まずは以下の手順でサンプルから適当なものを選択しましょう。

画面上部のメニューバーの「デザイン」タブを選択し、「テーマ」にあらかじめ準備されているスライドのデザイン（「デザインテンプレート」と呼びます）にカーソルを合わせると、スライドのデザインが変わりますので、好みのデザインを選びます。

### 3.2. スライドの配色

スライドの配色は、一括して変更することが可能です。配色の一括変更は、以下の手順で行います。

- ①「テーマ」の右はじの「配色」ボタンをクリックすると、プルダウンメニューが表示され、それぞれのテーマにカーソルを合わせると、画面の配色が変わりますので、好みの配色を選択します。
- ②任意の配色を選択してクリックすると、その配色がすべてのスライドに適用されます。